

# 3月のほけんだより

2025年2月28日  
ハレルヤ保育園

少しずつ日が長くなり、日中暖かくて気持ちのいい日が増えてきました。みんなはこの一年間で、身長が伸びたり、体重が増えて大きくなりました。できなかったことも、たくさん出来るようになりました。毎日の生活の中で、子どもたちの変化を見守って行きましょう。

## 幼児期から多様性を尊重することの大切さ

「挨拶の言葉から、いろいろな国や地域に興味を持って」

子どもたちは、園に外国につながる友達がいたり、日本へ観光に訪れる世界の人たちがいたり、日本へ観光に訪れる世界の人たちが増えたりしたことでさまざまな文化を持つ人と触れ合う機会が増えて来ています。「こんにちは」などのあいさつの言葉を知って、実際に世界の色々な国や地域に興味を持つきっかけになります。色々なあいさつから多文化に触れることにつながると素敵ですね。



## 「ちがい」「おなじ」から「そして」へ

自分の土台となる言語や文化の確立は不可欠です。と同時に、地球上にはいろいろな言語や文化があることに気づき、みんなと違うことをマイナスに捉えないような環境づくり、そして、隣のあなたはもしかしたらわたしと違う文化的背景をもっているかもしれない、そんなことにきづく知識、感性、能力を身につけられるように、知恵を出しあいましょう。

## 予防接種の接種もれはありませんか？

3月1日～7日までの7日間は

「子ども予防接種週間」です。

生まれたばかりの赤ちゃんには、お母さんから

免疫物質が移行しています。しかし、お母さんからの免疫の量はだんだん下がり、1歳までにはゼロになります。免疫の量が下がると、さまざまな病気にかかりやすくなります。人が病原体に感染して自分で免疫をつくることは自然なことですが、感染は子どもにとって大きな負担であり、脳炎などの重篤な合併症の危険も伴います。このため、ワクチンで防げる病気「VPD」に関しては、生後2カ月から順次予防接種を行い、子どもたちの命を守っています。

「0歳代は育休中で順調に打てていたのに、1歳以降は職場復帰して忙しくなり、つい忘れる」といった話をよく聞きます。接種忘れがないか、母子手帳の記録をいま一度見返してください。



## 3月3日は耳の日です

普段の「耳掃除」はどのように行っていますか？耳の穴は皮膚が薄く、無理矢理に掃除をするとすぐに傷がつきやすく、外耳炎になる可能性があります。耳には耳垢を自然に外へ出そうとする働きがあるので、自然に耳の出口に出てきます。傷つけないように、掃除のし過ぎは気をつけ、やさしく掃除をしましょう。耳垢が気になる時は、専門医に任せましょう。



## 2月の感染症報告 (2/1～28現在)

|            |     |
|------------|-----|
| RSウイルス感染症  | 1名  |
| 嘔吐・下痢性・胃腸炎 | 12名 |
| 職員         | 4名  |